



認知症について何でもご相談ください！

◆相談施設

| 施設名称 | 住所 | 電話番号 |
|------------------------|--------------|---------------|
| 市基幹型地域包括支援センター | 吾平町麓51-1 | ☎0994-45-6969 |
| 寿8丁目サブセンター (ヴィラかのや) | 寿8丁目21-2 | ☎0994-40-3751 |
| 寿2丁目サブセンター (朋愛園) | 寿2丁目2-1 | ☎0994-41-2431 |
| 大浦サブセンター (悠々) | 大浦町14028-6 | ☎0994-40-9855 |
| 花岡サブセンター (花岡の里) | 花岡町3979-1 | ☎0994-46-5151 |
| 大始良サブセンター (慈恵園) | 大始良町226 | ☎0994-48-2800 |
| 下誠川サブセンター (鹿屋長寿園) | 下誠川町1800 | ☎0994-40-8333 |
| 吾平サブセンター (陵幸園) | 吾平町麓3811-2 | ☎0994-58-5900 |
| 輝北サブセンター (みどりの園) | 輝北町市成1177 | ☎099-485-1185 |
| 串良サブセンター (以和貴苑) | 串良町下小原3103-2 | ☎0994-62-8871 |
| 市高齢福祉課 地域包括ケア推進室 | 吾平町麓51-1 | ☎0994-31-1175 |
| 市保健相談センター | 北田町11-6 | ☎0994-41-2110 |
| 鹿屋市社会福祉協議会 | 大手町1-1 | ☎0994-44-2277 |
| 認知症疾患医療センター | 田崎町1043-1 | ☎0994-36-1870 |
| 県精神保健福祉センター | 鹿児島市小野1-1-1 | ☎099-218-4755 |

◆相談ダイヤル

| 施設名称 | 電話番号 | 備考 |
|---------------|----------------|------------------------|
| 県認知症コールセンター | ☎099-257-3887 | 火・水・金曜日 10:00～16:00 |
| 若年性認知症コールセンター | ☎0800-100-2702 | 月～土曜日 10:00～15:00 |

◆オレンジのまど

市内各地域に認知症地域支援推進員 60 人を配置し、認知症に関する身近な相談窓口「オレンジのまど」を開設しています。窓口一覧については、市ホームページ又は市基幹型地域包括支援センターでご確認ください。



◆かのやオレンジカフェ

| 施設名称 | 住所 | 電話番号 |
|----------------|------------|---------------|
| ミニデイサービス桜輝くん家 | 祓川町5204-3 | ☎0994-41-5566 |
| グループホーム愛 | 下高隈町5039-8 | ☎0994-40-6100 |
| グループホームいきいき館 | 東原町6006-1 | ☎0994-42-7112 |
| ミニデイサービス瑠璃ちゃん家 | 笠之原町45-52 | ☎0994-41-3880 |
| デイサービス寿苑 | 寿4丁目15-12 | ☎0994-43-6136 |
| 老人保健施設ヴィラかのや | 寿8丁目21-2 | ☎0994-44-2070 |
| 大隅鹿屋病院別館2階 | 新川町6081-1 | ☎0994-40-2154 |
| 太陽の丘交流センター | 今坂町12560-1 | ☎0994-44-6581 |
| プライエポリー優花里 | 花岡町6265 | ☎0994-46-3001 |
| デイサービス凧 | 古江町796-1 | ☎0994-46-3056 |

認知症予防のための教室

長寿健診 (75 歳以上の健診)

国保加入者を対象に、集団健診と個別健診(病院)を実施しています。年に1回は受診していただくよう受診を呼び掛けています。

はつらつ教室

65歳以上の人を対象に奇数月に1回、介護予防についての講話や転倒予防体操、口腔体操を実施しています。

お達者健康相談

毎月、鹿屋・串良・吾平・輝北の4地区で、栄養・歯科・運動などの健康相談、血圧測定、尿検査を実施しています。

ぴんぴん元気教室

運動を中心とした介護予防教室で、市内28か所で開催しています。住民が主体となった「通いの場」の充実を図ることを目指しています。

啓発のための取り組み

認知症ケアパス

認知症を発症した時から生活機能の障がいがあるが進行していく中で、その進行状況と合わせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受ければ良いかを表に示したものです。この表は市ホームページでご覧いただけます。

高齢者徘徊模擬訓練

認知症の行方不明者が増え続ける中、早期発見・保護を地域ぐるみで行うための訓練です。認知症徘徊者への声掛けの仕方など、共同で実践訓練を行うことで、地域福祉の向上にもつながります。

第4回「鹿屋市高齢者徘徊模擬訓練」を行います！ぜひご参加ください！

- ◎日時＝11月12日(土) 9:00～12:30
- ◎集合場所＝リナシティかのや
- ◎申込方法＝市高齢福祉課地域包括ケア推進室にメール又はFAX
- ◎申込期限＝10月31日(月)
- ◎市高齢福祉課地域包括ケア推進室
☎0994-31-1175 FAX 0994-45-6884 kourei@e-kanoya.net



林 寿郎 さん
(68歳/下誠川町在住)

平成28年度「かのやオレンジカフェ」は市内の10の施設で定期的に開催されています。祓川町で月1回開催されているオレンジカフェ「ミニデイサービス桜輝くん家」を、これまで2回ほど利用したことがあるという林 寿郎さんにお話を伺いました。

「2年前程前、会話の中で妻の言葉の癖がいつもと違うなと感じるようになりました。そして、時々妻が昨日のことを忘れるようになったので、1年前に病院に連れて行ったら、認知症と診断され、受診が少し遅いとも言われました。それまで違和感を感じつつも『まさか』と否定したい気持ちがあったのでしよう。そう

かのやオレンジカフェ

「かのやオレンジカフェ」とは、認知症の人とその家族、認知症予防に関心のある人など、誰でも参加し、つどえる「場」です。介護について悩みがある、最近物忘れが気になるなど、そんな日頃の思いを、お茶を飲み、語らいながら、ゆっくりした時間を過ごし、参加した人が笑顔になれる、そんな「場」を提供しています。

言えばあの時」と思うこともありますが、その時自分で感じたことを打ち消しながら時を過ごしてしまい、結果的に受診が遅れてしまったのだろうと思います。

以来、妻の症状はかなり進行し、人をよく忘れるようになり、妻は認知症になる前は多くの人の顔を覚えていて、私に説明してくれることが多かったのですが、急激に人を忘れていて、知っている

べき人を「知らない」と言うようになり、一番目立って進行したとだと思えます。

同居している息子夫婦は共働きのため、昼間はほとんど私が行動はしないのですが、体も弱くなっており、一人で行動させるのは危ないという不安からです。ただ、時間的にも精神的にも拘束されるので、「自分だけ」というのが本音です。きつだけを嘆くわけではないのですが、もう少し自分の時間が欲しいなと思います。楽しい老後になるはずだったのになあ。」



ゆったりとした雰囲気の中で語らえる「オレンジカフェ」

認知症への周囲の理解は今一つかなと思います。変な病気とは思われても、重い病気とは思われていない気がします。だいぶ世間に知られてきた認知症ですが、これからは認知症そのものが正しく理解されるようになってほしいなと思います。」

まずは相談を！
認知症は今では当たり前前の病気と言われていながら、一方で「認知症だけにはなりたくない」といった声をよく耳にします。このような現実があるために、なかなか相談ができないという人がいるのかもしれない。
オレンジカフェは、認知症の人が居場所を感じられ、くつろぎや楽しみを感じられる場。なかなか福祉サービスにつながらなかった人でも、楽しみを見出し、喜んで通うようになったケースがあります。



市基幹型地域包括支援センター
かねなかみあき
金中 美明 さん